

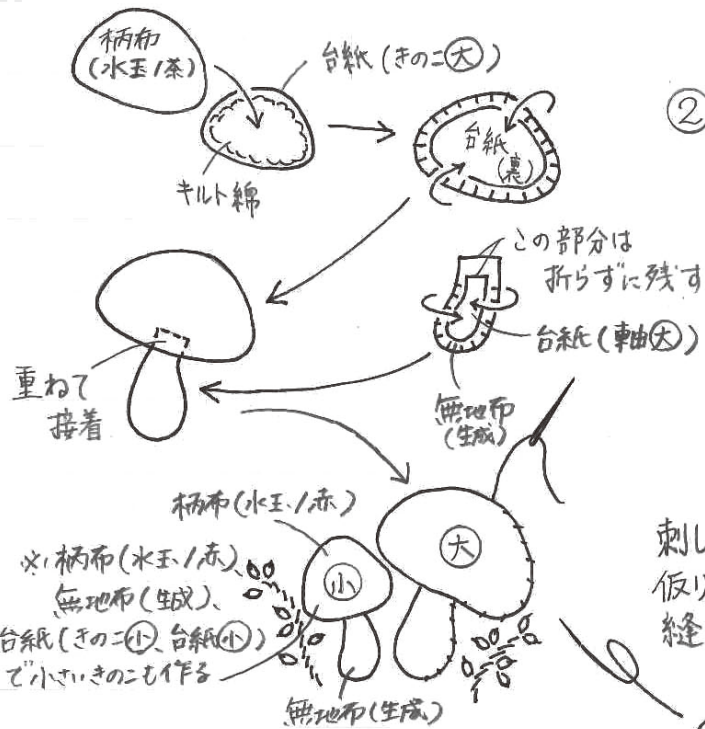
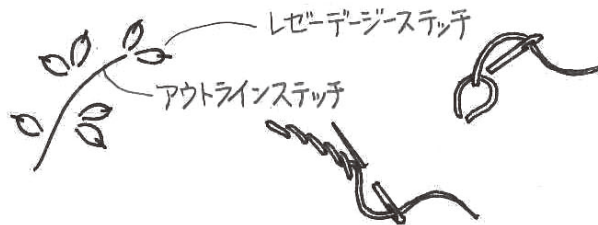
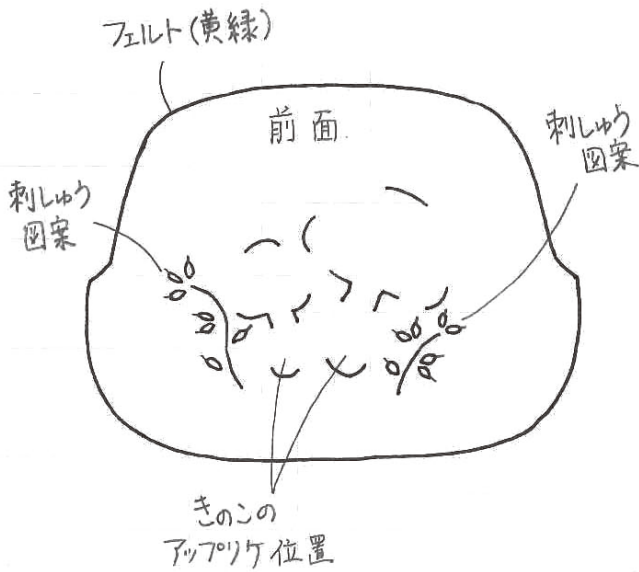
# きのこのがまぐちの作り方①

〈ご用意いただくもの〉

手縫い糸(黄緑)、刺しゅう糸(薄い黄緑)、  
 布用接着剤、内布用のお好きな生地  
 きのこ用台紙(上質紙など)、キルト綿  
 ペンチ、目打ちやマイナスドライバー、チャコペンシルなど

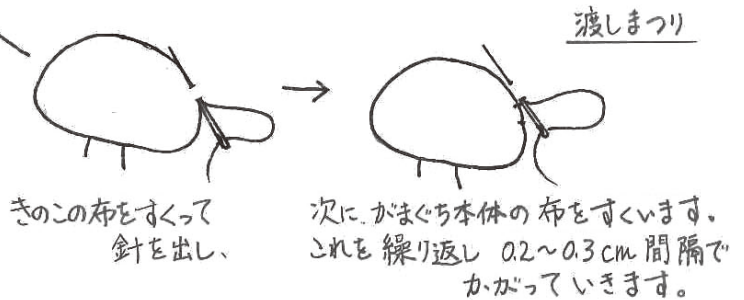
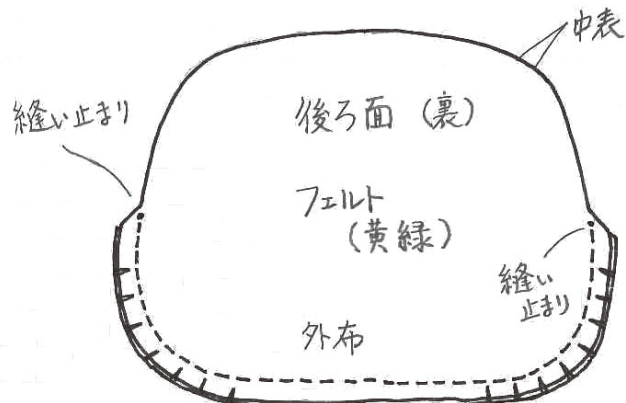
まずは、実物大図案に合わせて材料をカットし、きのこの位置、刺しゅう図案もチャコペンシルや鉛筆などで写しておきます。

- ① きのこのがまぐち前面に写した図案も刺しゅうします。  
 (刺しゅう糸/薄い黄緑・2本どり)



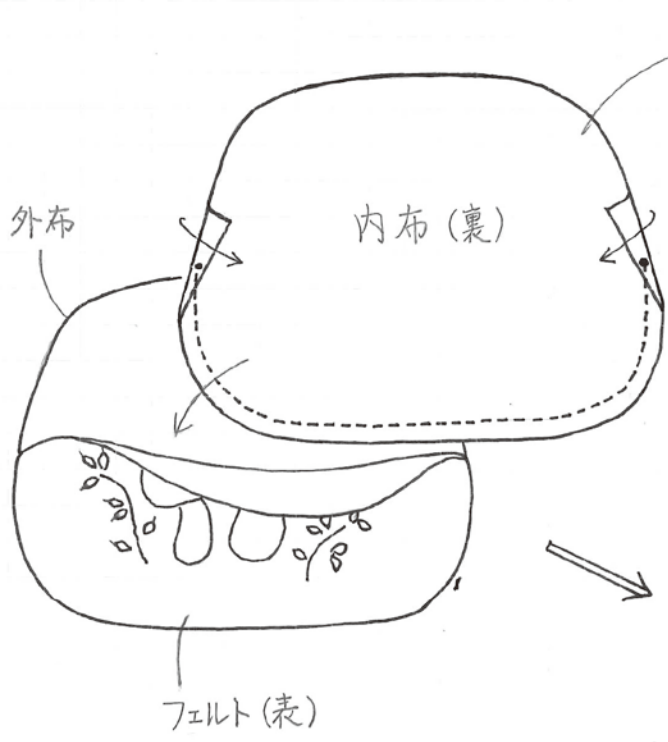
- ② きのこ台紙にキルト綿をのせ少量の接着剤で仮りどめしておきます。その上に柄布(水玉/茶)をかぶせ、裏側から周囲に切り込みを入れ内側に倒して接着します。同様にきのこの軸も作ります。(軸にはキルト綿は入れません。)
- きのこの傘と軸を貼り合わせ、きのこアップリケを(大)、(小)作りましょう。

刺しゅうをした①の表面にきのこのアップリケを少量の接着剤で仮りどめし、表面にひびかないように周囲をコの字とじて縫い付けます。(手縫い糸/黄緑・1本どり)



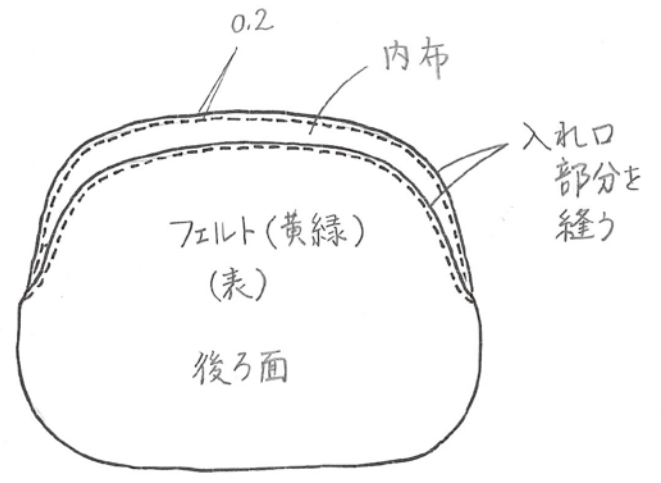
- ③ 外布同士を中表に縫い合わせ、縫い代に切り込みを入れて表に戻します。  
 ※糸を切らないように注意して下さい。

きのこのかまぐちの作り方②



内布は中表にして  
飛び出している部分を  
内側に倒してから中表で  
縫い合わせます。

④ 袋状になった外布(フェルト・黄緑)の中へ  
縫い合わせた内布を入れ。  
入れ口部分を縫い合わせます。



口金の中心にセロハンテープを  
貼り、油性ペンで印を  
付けておく。

⑤ 口金の中心に印をつけ、  
口金の溝に接着剤をつけてから、  
④を差し込みます。  
更に紙ひもを差し込んで固定します。

(目打ちやマイナスドライバーを  
使うとやりやすいです。)



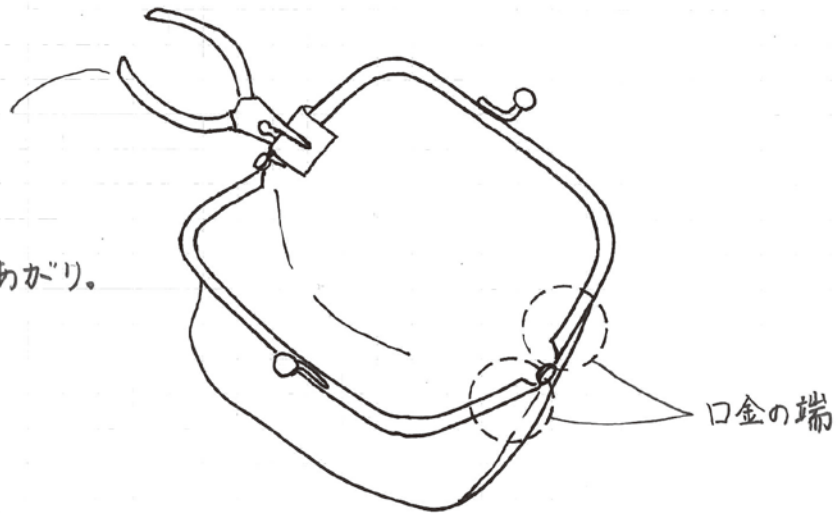
紙ひも(16cm x 2)

※ 中心のみ縫い付けておく  
ずれにくいです。

きのこのかまぐちの作り方③

- ⑥ 全体の形を整えて  
口金の端4カ所を  
あて布をしたペンチで  
押さえます。

接着剤を乾かしたらできあがり。



きのこのがまぐち 実物大図案・型紙

中心

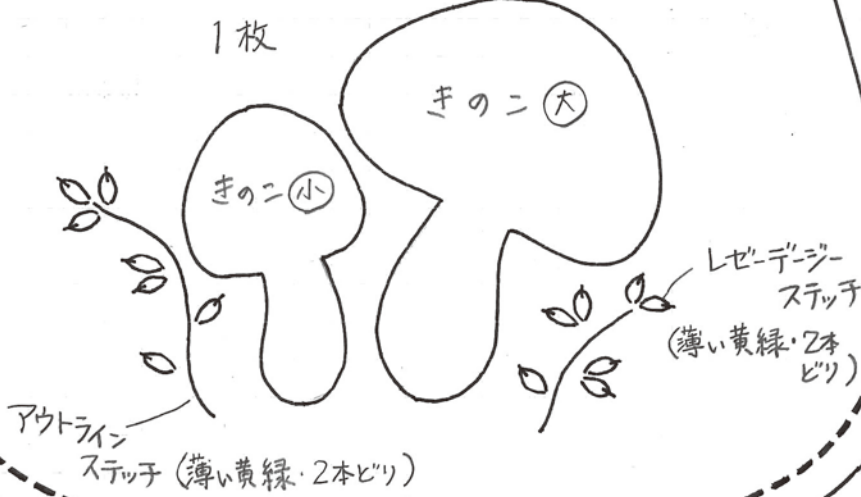
——	カット線
- - -	縫い線 できあかり線
↕	布目線

縫い止まり

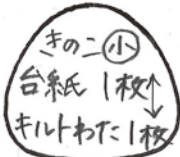
きのこのがまぐち  
前面 フェルト(黄緑)  
1枚

※台紙は反転しています。  
印刷面を上にして  
使用してください。

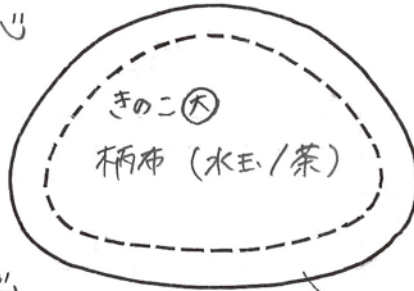
縫い止まり



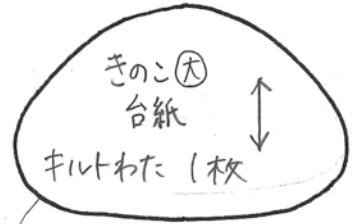
中心



1枚



1枚



↕

中心



1枚



1枚



きのこのがまぐち  
後ろ面 フェルト(黄緑)  
1枚

縫い止まり

縫い止まり

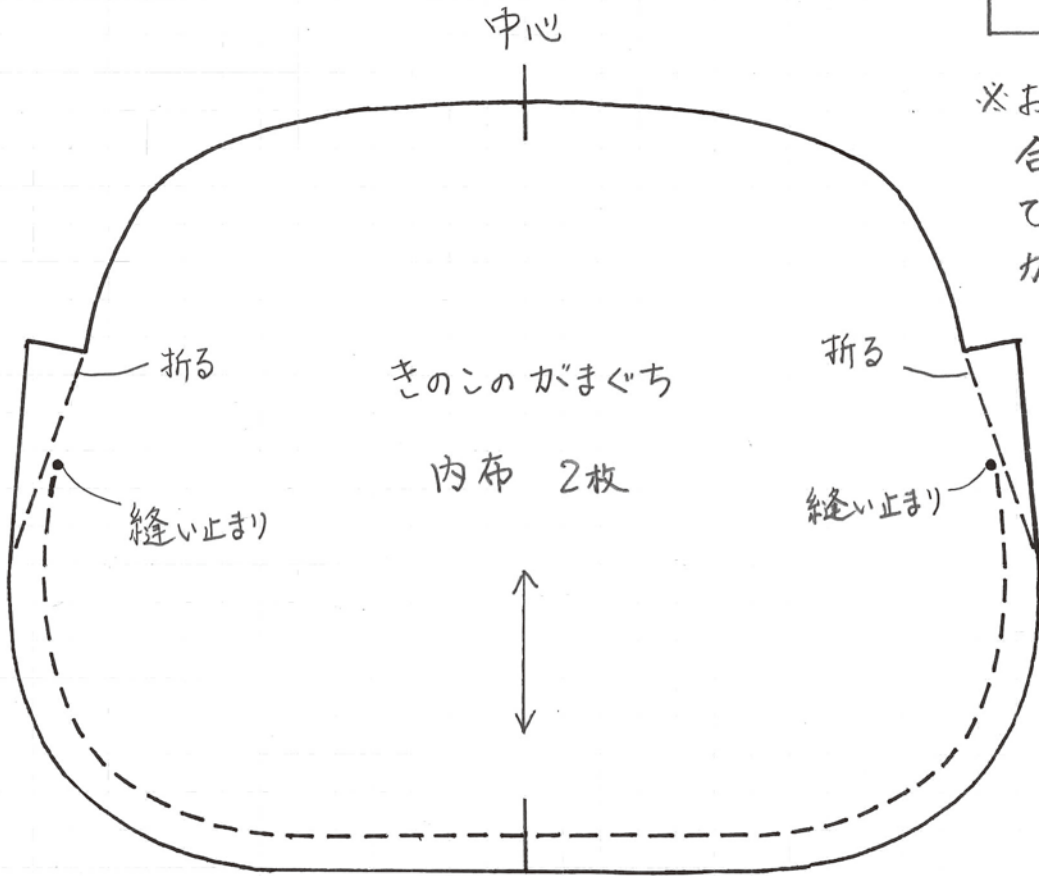
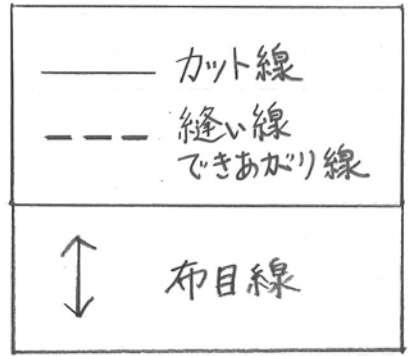
印刷サイズが  
正しいか確認  
しましょう。

<印刷時実寸サイズの目安>



中心

きのこのがまぐち 実物大図案・型紙



※お女子の生地(裏)に  
合わせてカット線、  
できあがり線を描いて  
カット線でカット  
しましょう。

check! 印刷サイズが正しいか  
確認しましょう。

<印刷時実寸サイズの目安>

